

輪舞 (1964)

LA RONDE
CIRCLE OF LOVE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス／イタリア

色彩 Color

時間 111分

初公開日 1964/12/26

公開情報 ヘラルド

【解説】

シュニッツラーのウィーン情緒溢れる名作の舞台をパリに移して（愚行）の二度目の映画化。当然のことながらオフェルス作品とは比較にならない。以下、キャストの対比。娼婦＝M・デュボワ、兵隊＝C・ジロー、小間使い＝（彼女はよかった）A・カーリーナ、若主人＝J＝C・ブリアリ、人妻＝J・フォンダ（いささか品がない）、夫＝M・ロネ、売り子＝C・スパーク、詩人＝B・ノエル、女優＝F・ベルジュ、士官＝J・ソレル。ドカエの撮影もカラフルでそれなりに楽しめると言えばそれまでだが、どうしても前作のウィーンでしか成り立ちえないしっとりした味わいの、どこもない陰りを思い出せば、溜息をついてしまう出来の、R・ヴァディム監督作。

【クレジット】

監督	ロジェ・ヴァディム	Roger Vadim
原作	アルトゥール・シュニッツラー	Arthur Schnitzler
脚本	ジャン・アヌイ	Jean Anouilh
撮影	アンリ・ドカエ	Henri Decae
音楽	ミシェル・マーニュ	Michel Magne
出演	マリー・デュボワ	Marie Dubois
	ジェーン・フォンダ	Jane Fonda
	ジャン＝クロード・ブリアリ	Jean-Claude Brialy
	アンナ・カーリーナ	Anna Karina
	モーリス・ロネ	Maurice Ronet
	クロード・ジロー	Claude Giraud
	カトリーヌ・スパーク	Catherine Spaak
	ベルナルド・ノエル	Bernard Noel
	フランシーヌ・ベルジェ	Francine Bergé
	ヴァレリー・ラグランジェ	Valerie Lagrange
	マリナ・ヴラディ	Marina Vlady
	ジャン・ソレル	Jean Sorel